

高濃度アミノ酸核酸エキス

フォーシーズン

# アミノ四季液剤

植物活性系

1kg×10入

アミノ酸を酵素分解、低分子化して葉面吸収を良くしました。  
原料は全て、天然自然の物より製造してあります。  
高濃度のアミノ酸エキスです。薄めてご使用下さい。

## チツソ源として

植物が「チツソ」と「リン」を要求する大きな理由の一つは、植物は「チツソ」から「アミノ酸」をつくりだし植物体を構築することと、アミノ酸の一種である「アデニン、グアニン、シトシン、ウラシル、チミン、ヒポキサンチン」などの「塩基」を合成し、これに「五炭糖」と「リン」を附加して「核酸」(ヌクレオチド)を作り出すことである。この「核酸」(DNA)こそ「生命の設計図」であり、これが無ければ「栄養生長」もありえないのです。アミノ酸こそ、生命の源なのです。

## 効果・目的

芝草の葉色改善、草勢の回復にご使用下さい。

ディボットの回復、芝張り時の活着促進にご使用下さい。

寒さの続く冬期、真夏の高温時、雨続きの梅雨期などの光合成低下でチツソの転換が困難な時期の栄養源としてご活用下さい。

## 使用方法

通常1000~1200倍液(希釈液を1ℓ/m<sup>2</sup>)で散布して下さい。回復を早めたい時には500~600倍で使用して下さい。月に1~数回の散布が効果的です。

## 使用上の注意

日中高温時の使用は避けて下さい。強アルカリ資剤との混用は避けて下さい。  
開封後はなるべく早く使い切ってください。

# アミノ四季

## 解説書

植物の三大栄養素(チツソ、リン酸、カリ)といわれている成分のうち、チツソ成分は植物体内に於いては「アミノ酸」となって細胞間移動し、有効に活用されている。

植物が吸収した「硝酸態チツソ」は「亜硝酸態」「ヒドロキシルアミン」を経て「アンモニア態」に変換され、これに光合成で得た「 $\alpha$ -ケト酸」との反応で「アミノ酸」に変換される。植物のチツソを含んだ構成物は全てこのアミノ酸より作りだされている。

その経時的变化を図示すると以下のようになります。

(G. A. ストラッフォード)

物質の分布	24時間後	36時間後	48時間後	5~10日後
硝酸塩	植物全体	減少	減少	痕跡
亜硝酸塩	欠	植物全体	減少	痕跡
アンモニア	欠	痕跡	植物全体	痕跡
アミノ酸	欠	欠	欠	植物全体

次に「アミノ四季」の成分分析事例を以下に図示しておきます。

グルタミン酸 5.33%	アラニン 3.40%	プロリン 2.86%	アルギニン 2.46%
グリシン 5.49%	アスパラギン酸 2.65%	リジン 2.42%	ロイシン 1.89%
スレオニン 1.32%	バリン 1.31%	ヒスチジン 1.81%	セリン 1.38%
イソロイシン 0.86%	チロシン 0.41%	メチオニン 0.86%	フェニールアラニン 0.85%

合計 35.29%となります。

販売元

**株式会社 大谷金太郎商事**

神奈川県厚木市金田834-2

電話 046(224)7363